



スマイル下越 KK

KAETSU

今年もありがとうございました

今年も残り僅かとなりました！2020年。。皆さんはどんな1年でしたか？キリが良くて楽しい1年が過ごせそう！と思ったのは私だけでしょうか？年明け早々コロナで大変でしたが、元タインドア派の私は困ることもあまりなく、家の中で楽しく過ごしていました！2021年は今年よりもコロナが落ち着いていることを願い、少しは外に出てみようと思っています！

さて、これから本格的な冬の到来となりますが、バランスよく食事を取り、風邪をひかないように気を付けましょうね！

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

は、お休みさせていただきます。

は、17:00で終了させていただきます。

音楽に触れよう

今回は音楽といえばこの人が居なければ始まらない「指揮者」についてご紹介いたします。指揮者のルーツは古代ギリシャのコーロ(合唱)に遡るといわれています。その指揮者は足を上げ下げすることでテンポを決め、フレーズを整えようとする。17世紀のバロック時代になると、作曲家がチェンバロを弾きながら奏者たちに指示を与えたり、ヴァイオリン奏者が立って弾きながら弓で指示をしたりしていました。この時代のフランス宮廷で活躍していたのが作曲家のジャン・バティスト・リュリでした。リュリは金属製の杖で床を叩いてリズムをとる指揮をしていましたが、ある時、誤って足を突いてしまい、その傷がもとで破傷風になり死んでしまったというエピソードがあります。

現在のように燕尾服を着て、指揮棒を持った専門の指揮者が登場したのは、それから200年近くたった19世紀半ば過ぎのロマン主義の時代になります。この時代には管弦楽法が飛躍的に複雑になり、片手間の指揮では間に合わなくなり職業として指揮者が登場しました。



ハンス・フォン・ビューロー

最初の職業指揮者としてその地位を不動にしたのは、リストとワーグナーの弟子のハンス・フォン・ビューローだといわれています。その後、ハンガリーのニキシュ、オーストリアのヴァインガルトナー、オランダのメンゲルベルク、イタリアのトスカニーニ、ドイツのフルトヴェングラーなどが登場する中で指揮者という仕事が目撃されるようになりました。1882年に創立されたベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者に就任。現在、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団には、ビューローの名を冠した栄誉賞がつけられています。

参考: tuhan-shop.net/classic/kikou/ki-shikisyano-rekishi.html
写真: <https://ja.wikipedia.org/wiki/ハンス・フォン・ビューロー>

知っているればもっと楽しめる・オリンピックのあれこれ

次回のオリンピック開催予定地のパリは、1924年以来3回目の開催となります。実はフランスとしては冬季を含めるとオリンピックの開催が6回目となり、「開催数が多い国ランキング 第2位」なのです。(ちなみに、1924年はフランス・シャモニーで冬季オリンピックが初めて開催された年です。)

第1位はというと、アメリカの8回なのですが、6回目というのも十分多いと思いませんか？

パリオリンピックでは、競技が色々変わるのではないかと問われていましたが、昨年正式に野球・ソフトボール・空手の3競技の落選が決まりました。(私はバレーボールと野球を楽しみにしているので、野球が落選してしまいとても残念...)ですが、追加競技として「ブレイクダンス」「スケートボード」「スポーツクライミング」「サーフィン」の4競技12種目の追加も昨年決定しました。ご存知でしたか？採点方法などが気になる種目もありますが、新しい競技は楽しみです。

1年に渡り、オリンピック・パラリンピックについてお伝えしてきましたが、いかがでしたか？意外と知らないことが多い...と言うより、私はそのほとんどを知りませんでした。オリンピック・パラリンピックが開催される時には、是非このコーナーを思い出していただけたらと思います。きっと2倍・3倍楽しめるのではないのでしょうか？

参照: <https://www.tfm.co.jp/trend/index.php?itemid=70019&catid=1110>
https://www.nikkei.com/article/DGXLSSXK30069_W9A620C100000/

2nd of JAPAN!!

今回は「国道の長さ(距離)」です！日本一を誇るのは、884.8kmで鹿児島県鹿児島市～沖縄県那覇市までを通る「国道58号線」です。大部分を占める海上区間は609.5kmもあり日本最長なのです！また沖縄では「ゴーパチ』『ゴッパチ』と呼ばれるそうですよ！

さて、本題の“2番目”に長い国道なのですが、836.7kmで2次延長及び現道区間の延長は日本一長い国道なのです！東京・日本橋を起点に埼玉、栃木...を通過し、青森県青森市まで続いているのですが、国道何号線でしょうか？

ヒント

埼玉県越谷市～栃木県宇都宮市にかけて、現道の東側と並行するバイパスである新4号国道があり、大規模なバイパス整備が進められています。大ヒントも出しましたが、皆さん分かりますか？

- A・国道1号線
- B・国道59号線
- C・国道4号線

東京都中央区～大阪府大阪市を繋ぐ「A・国道1号線」は760.9kmで4位。「B・国道59号線」は存在しない国道でした。ということで、正解は...「C・国道4号線」でした！ちなみに、一級国道が1桁と2桁(1～40)で、二級国道が3桁に分類されています。しかし、昭和40年に「一級、二級」という等級分けが廃止され、それ以降は3桁の番号が付けられるようになりました。ですが、国道58号線は沖縄本島の骨格を成す重要な国道ということで2桁の番号が付与され、59より後の2桁の番号は欠番だそうです。

参照: <https://origamijapan.net/origami/2018/06/04/kokudou-ranking/>